

労働組合	度数	%
はい	22	4.0%
いいえ	291	52.4%
無回答	242	43.6%
合計	555	100.0%

その他法人内の専用窓口	度数	%
はい	7	1.3%
いいえ	298	53.7%
無回答	250	45.0%
合計	555	100.0%

法人が契約している法人外の専用窓口	度数	%
はい	6	1.1%
いいえ	300	54.1%
無回答	249	44.9%
合計	555	100.0%

その他	度数	%
はい	19	3.4%
いいえ	116	21.1%
無回答	416	75.5%
合計	551	100.0%

所属長・上司	度数	%
はい	368	69.7%
いいえ	114	21.6%
無回答	46	8.7%
合計	528	100.0%

同僚	度数	%
はい	241	66.9%
いいえ	84	23.3%
無回答	35	9.7%
合計	360	100.0%

人事労務担当者	度数	%
はい	163	68.2%
いいえ	51	21.3%
無回答	25	10.5%
合計	239	100.0%

産業医	度数	%
はい	63	74.1%
いいえ	13	15.3%
無回答	9	10.6%
合計	85	100.0%

産業保健師	度数	%
はい	34	75.6%
いいえ	5	11.1%
無回答	6	13.3%
合計	45	100.0%

その他産業保健スタッフ(看護師・産業カウンセラー等)	度数	%
はい	24	77.4%
いいえ	3	9.7%
無回答	4	12.9%
合計	31	100.0%

労働組合	度数	%
はい	12	54.5%
いいえ	4	18.2%
無回答	6	27.3%
合計	22	100.0%

その他法人内の専用窓口	度数	%
はい	5	71.4%
いいえ	1	14.3%
無回答	1	14.3%
合計	7	100.0%

法人が契約している法人外の専用窓口	度数	%
はい	4	66.7%
いいえ	0	0.0%
無回答	2	33.3%
合計	6	100.0%

その他	度数	%
はい	10	52.6%
いいえ	6	31.6%
無回答	3	15.8%
合計	19	100.0%

問22-2

報告もしくは相談しなかった理由についてご記入下さい。(該当するもの全てに○)

	度数	%
解雇される心配があったため	3	7.3%
希望しない配置転換をされる心配があったため	3	7.3%
工作上、偏見を持たれたくなかったため	11	26.8%
報告・相談するまでも無いことと思ったため	17	41.5%
周囲に心配をかけたくなかったため	22	53.7%
その他	8	19.5%
無回答	1	2.4%
合計	41	

問23

<A>就労する法人に以下の(1)から(9)までに示す制度はありますか。またがん罹患後利用しましたか。<C>また利用したことで役に立ちましたか。(各々いずれか1つに○)

<A>

時差出勤制度	度数	%
制度あり	211	34.6%
制度なし	305	50.1%
無回答	93	15.3%
合計	609	100.0%

所定労働時間を短縮する制度	度数	%
制度あり	207	34.0%
制度なし	299	49.1%
無回答	103	16.9%
合計	609	100.0%

時間単位の休暇制度	度数	%
制度あり	187	30.7%
制度なし	314	51.6%
無回答	108	17.7%
合計	609	100.0%

失効年次有給休暇の積立制度	度数	%
制度あり	163	26.8%
制度なし	332	54.5%
無回答	114	18.7%
合計	609	100.0%

フレックスタイム制度	度数	%
制度あり	135	22.2%
制度なし	353	58.0%
無回答	121	19.9%
合計	609	100.0%

在宅勤務制度	度数	%
制度あり	52	8.5%
制度なし	439	72.1%
無回答	118	19.4%
合計	609	100.0%

試し(慣らし)出勤制度等	度数	%
制度あり	113	18.6%
制度なし	384	63.1%
無回答	112	18.4%
合計	609	100.0%

上記以外の治療目的の休暇・休業制度	度数	%
制度あり	155	25.5%
制度なし	326	53.5%
無回答	128	21.0%
合計	609	100.0%

その他	度数	%
制度あり	12	2.0%
制度なし	64	10.9%
無回答	511	87.1%
合計	587	100.0%

時差出勤制度	度数	%
利用した	108	51.2%
利用しなかった	91	43.1%
無回答	12	5.7%
合計	211	100.0%

所定労働時間を短縮する制度	度数	%
利用した	89	43.0%
利用しなかった	105	50.7%
無回答	13	6.3%
合計	207	100.0%

時間単位の休暇制度	度数	%
利用した	116	62.0%
利用しなかった	58	31.0%
無回答	13	7.0%
合計	187	100.0%

失効年次有給休暇の積立制度	度数	%
利用した	100	61.3%
利用しなかった	55	33.7%
無回答	8	4.9%
合計	163	100.0%

フレックスタイム制度	度数	%
利用した	70	51.9%
利用しなかった	60	44.4%
無回答	5	3.7%
合計	135	100.0%

在宅勤務制度	度数	%
利用した	22	42.3%
利用しなかった	29	55.8%
無回答	1	1.9%
合計	52	100.0%

試し(慣らし)出勤制度等	度数	%
利用した	53	46.9%
利用しなかった	52	46.0%
無回答	8	7.1%
合計	113	100.0%

上記以外の治療目的の休暇・休業制度	度数	%
利用した	95	61.3%
利用しなかった	49	31.6%
無回答	11	7.1%
合計	155	100.0%

その他	度数	%
利用した	8	66.7%
利用しなかった	0	0.0%
無回答	4	33.3%
合計	12	100.0%

<C>

時差出勤制度	度数	%
役に立った	105	97.2%
役に立たなかった	2	1.9%
無回答	1	0.9%
合計	108	100.0%

所定労働時間を短縮する制度	度数	%
役に立った	88	98.9%
役に立たなかった	1	1.1%
	0	0.0%
合計	89	100.0%

時間単位の休暇制度	度数	%
役に立った	110	94.8%
役に立たなかった	1	0.9%
無回答	5	4.3%
合計	116	100.0%

失効年次有給休暇の積立制度	度数	%
役に立った	91	91.0%
役に立たなかった	1	1.0%
無回答	8	8.0%
合計	100	100.0%

フレックスタイム制度	度数	%
役に立った	68	97.1%
役に立たなかった	0	0.0%
無回答	2	2.9%
合計	70	100.0%

在宅勤務制度	度数	%
役に立った	22	100.0%
役に立たなかった	0	0.0%
無回答	0	0.0%
合計	22	100.0%

試し(慣らし)出勤制度等	度数	%
役に立った	50	94.3%
役に立たなかった	1	1.9%
無回答	2	3.8%
合計	53	100.0%

上記以外の治療目的の休暇・休業制度	度数	%
役に立った	89	93.7%
役に立たなかった	1	1.1%
無回答	5	5.3%
合計	95	100.0%

その他	度数	%
役に立った	7	87.5%
役に立たなかった	1	12.5%
無回答	0	0.0%
合計	8	100.0%

問24

がんの治療と仕事の両立に向けて、職場の産業医や保健師・看護師などの産業保健スタッフから、問24-1の「01」から「03」までに示すサポート、もしくはその他のサポートを受けましたか。(いずれか1つに○)

	度数	%
いずれかを受けた	99	16.3%
いずれも受けなかった	484	79.5%
無回答	26	4.3%
合計	609	100.0%

問24-1

どのようなサポートを受けましたか。(該当するもの全てに○)

	度数	%
休職や復職にあたっての面談	66	66.7%
定期的な面談を通じたフォローや相談受付	63	63.6%
就業上の制限や職場環境の整備に関する人事担当者や上司への助言	45	45.5%
その他	6	6.1%
無回答	0	0.0%
合計	99	

問24-2

サポートを受けなかった理由は何ですか。(該当するもの全てに○)

	度数	%
産業保健スタッフの存在を知らなかったため	119	24.6%
産業保健スタッフの存在を知っていたが、サポートを受けられるか分からなかったため	34	7.0%
産業保健スタッフがいなかったため	165	34.1%
必要ないと思ったため	170	35.1%
その他	22	4.5%
無回答	36	7.4%
合計	484	

問25

体力低下に伴う業務負荷軽減を申し出た場合、上司や同僚の理解が得られると思いますか。(いずれか1つに○)

	度数	%
得られると思う	398	65.4%
得られると思わない	82	13.5%
分からない	113	18.6%
無回答	16	2.6%
合計	609	100.0%

問26

がん罹患により自身の収入以外の処遇(昇格・昇進等)に影響があったと思いますか。(いずれか1つに○)

	度数	%
思う	157	25.8%
思わない	269	44.2%
分からない	162	26.6%
無回答	21	3.4%
合計	609	100.0%

問27

がん罹患後、あなた個人の収入、世帯の収入は減りましたか。(各々いずれか1つに○)

(1)個人の収入

	度数	%
減った	424	58.1%
変わらない、もしくは増えた	296	40.5%
無回答	10	1.4%
合計	730	100.0%

(2)世帯の収入

	度数	%
減った	332	45.5%
変わらない、もしくは増えた	284	38.9%
無回答	114	15.6%
合計	730	100.0%

問28

がん罹患後、家計を維持するために行ったことはありますか。(該当するもの全てに○)

	度数	%
貯蓄を切り崩した	370	50.7%
家族が就労し始めた・家族が就労時間を増やした	46	6.3%
生活水準を落とした	172	23.6%
その他	40	5.5%
特に何もしていない	294	40.3%
無回答	7	1.0%
合計	730	

問29

がんに罹患したことに伴い、仕事についてご家族以外の方に相談したいと思ったことがありますか。(いずれか1つに○)

	度数	%
あった	304	41.6%
なかった	414	56.7%
無回答	12	1.6%
合計	730	100.0%

問29-1

ご家族以外の方に相談しましたか。(いずれか1つに○)

	度数	%
相談した	205	67.4%
相談先を知っていたが相談しなかった	21	6.9%
相談先を知らなかったので相談しなかった	75	24.7%
無回答	3	1.0%
合計	304	100.0%

問29-2

<A>以下の(1)から(9)までに示す相談先に対し相談しましたか。また相談したことにより、状況が改善しましたか。(各々いずれか1つに○)

<A>

主治医や専門医	度数	%
相談した	128	62.4%
相談しなかった	32	15.6%
無回答	45	22.0%
合計	205	100.0%

受診医療機関の看護師	度数	%
相談した	45	22.0%
相談しなかった	72	35.1%
無回答	88	42.9%
合計	205	100.0%

受診医療機関の相談窓口	度数	%
相談した	32	15.6%
相談しなかった	86	42.0%
無回答	87	42.4%
合計	205	100.0%

地域産業保健センター	度数	%
相談した	2	1.0%
相談しなかった	102	49.8%
無回答	101	49.3%
合計	205	100.0%

行政の窓口(保健所、保健センター等)	度数	%
相談した	5	2.4%
相談しなかった	100	48.8%
無回答	100	48.8%
合計	205	100.0%

がん患者と家族の会等	度数	%
相談した	19	9.3%
相談しなかった	94	45.9%
無回答	92	44.9%
合計	205	100.0%

社会保険労務士	度数	%
相談した	9	4.4%
相談しなかった	99	48.3%
無回答	97	47.3%
合計	205	100.0%

ハローワーク	度数	%
相談した	7	3.4%
相談しなかった	98	47.8%
無回答	100	48.8%
合計	205	100.0%

その他	度数	%
相談した	33	16.1%
相談しなかった	32	15.6%
無回答	140	68.3%
合計	205	100.0%

主治医や専門医	度数	%
改善した	95	74.2%
改善しなかった	21	16.4%
無回答	12	9.4%
合計	128	100.0%

受診医療機関の看護師	度数	%
改善した	28	62.2%
改善しなかった	10	22.2%
無回答	7	15.6%
合計	45	100.0%

受診医療機関の相談窓口	度数	%
改善した	22	68.8%
改善しなかった	6	18.8%
無回答	4	12.5%
合計	32	100.0%

地域産業保健センター	度数	%
改善した	1	50.0%
改善しなかった	1	50.0%
無回答	0	0.0%
合計	2	100.0%

行政の窓口(保健所、保健センター等)	度数	%
改善した	3	60.0%
改善しなかった	2	40.0%
無回答	0	0.0%
合計	5	100.0%

がん患者と家族の会等	度数	%
改善した	12	63.2%
改善しなかった	4	21.1%
無回答	3	15.8%
合計	19	100.0%

社会保険労務士	度数	%
改善した	6	66.7%
改善しなかった	3	33.3%
無回答	0	0.0%
合計	9	100.0%

ハローワーク	度数	%
改善した	2	28.6%
改善しなかった	4	57.1%
無回答	1	14.3%
合計	7	100.0%

その他	度数	%
改善した	21	63.6%
改善しなかった	11	33.3%
無回答	1	3.0%
合計	33	100.0%

問30

がん罹患後、以下の(1)、(2)に示す制度を利用しましたか。(各々いずれか1つに○)

(1)傷病手当金制度

	度数	%
利用した	262	31.5%
利用条件に該当せず、利用しなかった	113	13.6%
知っていたが、利用しなかった	23	2.8%
知らなかったので、利用しなかった	328	39.5%
無回答	105	12.6%
合計	831	100.0%

(2)国による高額療養費制度

	度数	%
利用した	660	79.4%
利用条件に該当せず、利用しなかった	55	6.6%
知っていたが、利用しなかった	20	2.4%
知らなかったので、利用しなかった	70	8.4%
無回答	26	3.1%
合計	831	100.0%

問31

病気になった後、治療と仕事を両立する上で困難であったことは何ですか。(該当するもの全てに○)

	度数	%
治療・経過観察・通院目的の休暇・休業が取りづらい	199	23.9%
体調や治療の状況に応じた柔軟な勤務(勤務時間や勤務日数)ができない	207	24.9%
体調や症状・障害に応じた仕事内容の調整ができない	207	24.9%
治療をしながら仕事をする事について職場の理解がない・乏しい	96	11.6%
病気や治療のことを職場に言いづらい雰囲気がある	99	11.9%
職場内に治療と仕事の両立の仕方や公的医療保険制度について詳しい相談相手がいない	114	13.7%
働き方を変えたり休職することで収入が減少する	247	29.7%
治療をしながら仕事をする事で人事評価が下がる	122	14.7%
医療機関の医師や看護師等に仕事の事について相談しづらい雰囲気がある	33	4.0%
治療と仕事の両立について誰(どこ)に相談すればよいか分からない	105	12.6%
治療費が高い、治療費がいつ頃、いくらかかるか見通しが立たない	287	34.5%
通勤が困難である	109	13.1%
その他	60	7.2%
困難と感じたことは無かった	149	17.9%
無回答	95	11.4%
合計	831	

問32

今後、仕事を続けたい(したい)と思いますか。(いずれか1つに○)

	度数	%
仕事を続けたい(したい)	669	80.5%
仕事を辞めたい(したくない)	99	11.9%
無回答	63	7.6%
合計	831	100.0%

問32-1

仕事を続けたい(したい)理由についてご記入下さい。(該当するもの全てに○)

	度数	%
家庭の生計を維持するため	485	72.5%
働くことが自身の生きがいであるため	384	57.4%
がんの治療代を賄うため	298	44.5%
職場から仕事を続けることを要請されているため	102	15.2%
その他	34	5.1%
無回答	4	0.6%
合計	669	

問32-2

仕事を辞めたい(したくない)理由についてご記入下さい。(該当するもの全てに○)

	度数	%
治療に専念したいため	48	48.5%
自身が職場でストレスを感じているため	28	28.3%
仕事を引退する年齢に近い(なった)ため	46	46.5%
体力的につらいため	58	58.6%
家族が望んでいるため	15	15.2%
その他	5	5.1%
無回答	3	3.0%
合計	99	

資料 2-3

家族向け調査(単純集計)

問1

性別(いずれか1つに○)

	度数	%
男性	229	35.8%
女性	409	63.9%
無回答	2	0.3%
合計	640	100.0%

問2

現在のあなたの年齢と、ご家族ががんと診断された時点でのあなたの年齢をご記入下さい。

	度数	最小値	最大値	平均値	標準偏差
(1)現在の年齢	626	18	90	55.6	11.9
(2)ご家族ががんと診断された時点でのあなたの年齢	616	10	88	52.3	12.1
経過年数((2)-(1))	616	0	28	3.2	4.1

問3

がんに罹患したご家族からみて、あなたはどのお立場にあたりますか。(いずれか1つに○)

	度数	%
配偶者	502	78.4%
親	65	10.2%
子又は子の配偶者	44	6.9%
その他	25	3.9%
無回答	4	0.6%
合計	640	100.0%

問4

ご家族ががんに罹患した時点における、あなたの就労状況についてご記入下さい。(いずれか1つに○)

	度数	%
仕事をしていた	427	66.7%
仕事をしていなかった	207	32.3%
無回答	6	0.9%
合計	640	100.0%

問4-1

就業形態についてご記入下さい。(いずれか1つに○)

	度数	%
正職員	188	44.0%
契約社員・嘱託職員	42	9.8%
パート・アルバイト	109	25.5%
派遣職員	6	1.4%
自営業	72	16.9%
その他	9	2.1%
無回答	1	0.2%
合計	427	100.0%

問4-2

ご家族ががんに罹患したことで、あなたの就労状況に変化がありましたか。(いずれか1つに○)

	度数	%
変化があった	166	38.9%
変化がなかった	242	56.7%
無回答	19	4.4%
合計	427	100.0%

問4-3

具体的な変化の内容についてご記入下さい。(該当するもの全てに○)

	度数	%
サポート等のために勤務時間を短縮した	64	38.6%
サポート等のために勤務時間をずらした	48	28.9%
サポート等のために有給休暇を取得した	60	36.1%
サポート等のために休職した	11	6.6%
サポート等のために仕事を辞めた	19	11.4%
収入確保のために勤務時間を増やした	13	7.8%
収入確保のために違う仕事を始めた	3	1.8%
収入確保のために就業形態を変えた	6	3.6%
その他	15	9.0%
無回答	4	2.4%
合計	166	

問4-4

ご家族ががんに罹患した後、あなたは仕事を始めましたか。(いずれか1つに○)

	度数	%
仕事を始めた	13	6.3%
仕事を始めなかった	181	87.4%
無回答	13	6.3%
合計	207	100.0%

問4-5

就業形態についてご記入下さい。(いずれか1つに○)

	度数	%
正職員	3	23.1%
契約社員・嘱託職員	3	23.1%
パート・アルバイト	5	38.5%
派遣職員	1	7.7%
自営業	0	0.0%
その他	0	0.0%
無回答	1	7.7%
合計	13	100.0%

問5

がんに罹患したご家族に仕事をして欲しいと思いますか。(いずれか1つに○)

	度数	%
どちらかというと、仕事をして欲しい	334	52.2%
どちらかというと、仕事をして欲しくない	169	26.4%
分からない	115	18.0%
無回答	22	3.4%
合計	640	100.0%

問5-1

どちらかというと仕事をして欲しいと思う理由についてご記入下さい。(該当するもの全てに○)

	度数	%
家庭の生計を維持するため	191	57.2%
働くことががんに罹患したご家族の生きがいであるため	203	60.8%
がんの治療代を賄うため	92	27.5%
がんに罹患したご家族の職場から続ける事を求められているため	52	15.6%
その他	30	9.0%
無回答	1	0.3%
合計	334	

問5-2

どちらかというと仕事をして欲しくないと思う理由についてご記入下さい。(該当するもの全てに○)

	度数	%
治療に専念して欲しいため	136	80.5%
がんに罹患したご家族が職場でストレスを感じているため	23	13.6%
仕事を引退する年齢に近い(なった)ため	31	18.3%
がんに罹患したご家族が体力的につらいと訴えているため	30	17.8%
家族が望んでいるため	11	6.5%
その他	11	6.5%
無回答	4	2.4%
合計	169	

問6

がんに罹患したご家族の就労について、どなたかに相談したいと思ったことがありましたか。(いずれか1つに○)

	度数	%
あった	189	29.5%
なかった	421	65.8%
無回答	30	4.7%
合計	640	100.0%

問6-1

実際に相談しましたか。(いずれか1つに○)

	度数	%
相談した	121	64.0%
相談しなかった	64	33.9%
無回答	4	2.1%
合計	189	100.0%